第６２回全日本社会人バドミントン選手権大会要項

１　主催

２　主管

３　後援

４　期日

５　会場

６　種目

７　競技規則

８　競技方法

９　使用用器具

10 参加資格

11 参加制限

12 組み合わせ

13 参加料と

振込方法

公益財団法人日本バドミントン協会

福岡県バドミントン協会

福岡県　福岡県教育委員会　公益財団法人福岡県体育協会

福岡市

２０１９年８月３０日（金）～９月４日（水）

前日練習 ８月３０日（金）　　１５時～１９時　（第１会場のみ）

競技 　８月３１日（土）～４日（水）　９時３０分～

閉会式 ９月４日（水） 競技終了後（１５:００頃を予定）

第１会場　　福岡市総合体育館　メイン（１６面）・サブ（１０面）

福岡市東区香椎照葉六丁目一番一号　　電話：０９２－４１０－０３１４

第２会場　　福岡市民体育館（１０面）

福岡市博多区東公園８番２号 電話：０９２－６４１－９１３５

(1)男子単 (2) 男子複 (3)女子単 (4)女子複 (5)混合複

2019年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、 同大会運営規程及び同公認審判員規程による。

各種目ともトーナメント方式とし、３位決定戦は行わない。

(公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び2019年度第１種検定合格水鳥球を使用する。

Ｄ及びＥの項目の資格を有し、各都道府県バドミントン協会加盟者で２０１９年６月１日までに(公財)日本バドミントン協会に一般として会員登録を完了し次のＡＢＣ各項目のいずれかに該当する者

Ａ 前年度本大会の男子単・複、女子単・複、混合複ランキング８位以内

Ｂ 本大会申し込み締切時の日本ランキング男女単・複１６位以内

Ｃ (公財)日本バドミントン協会決定の各都道府県割当数以内

Ｄ 日本国籍を有する者または日本国で出生し引き続き国内に居住している者

Ｅ (公財)日本バドミントン協会公認審判員の有資格者であること

(1)各都道府県割当数は、男女各単１、複１を基礎割当とする。

(2)平成30年度(公財)日本バドミントン協会登録区分〔一般〕 の各都道府県登録者の３％を乗じて割り当てる。なお、この数は(1)の外数である。

(3)都道府県ごとに参加者が割当数に満たない場合には、 主管県の判断により追加参加を認めることができる。

(4) １選手は２種目以内の参加とし、 単と混合複は兼ねられない。

(1)(公財)日本バドミントン協会指名のレフェリー（競技役員長）もしくは、デピュティーレフェリー（競技審判部長）の指示の下、主管団体役員との間で厳正に執り行う。

(2)シードは、参加資格Ｂのランキングによって行う。尚、併せて２０１９年度（公財）日本バドミントン協会大会運営規程第５章第２８条～３２条（シ－ドを除く） を適用する。

(1)各種目とも、一人一種目 ７， ０００円（複は一組 １４， ０００円）

(2)上記の内訳を、別紙参加料納入表に記入し、下記口座へ申込締切日までに振り込むこと

【振込口座】　福岡銀行　箱崎支店　　普通　２１２９００６

【口座名義】　福岡市バドミントン協会　会計　梅田眞澄

14 申込締切日

15 申込方法

16 申込先

17　着衣

18 宿泊

19　表彰

20大会事務局

21 備考

２０１９年６月２４日 （月）必着のこと

個人での受付はしない。各都道府県協会からの申し込み受付となる。

福岡県バドミントン協会ホームページより所定の申込書、参加料納入票をダウンロードし、必要事項を入力して印刷を３通取り、各々を正・副・控とし、正・副に都道府県協会会長の印を捺印の上、所属都道府県協会毎に一括して申込み締切日までに下記に送付すること。尚、 入力した 「申込用ファイル」 は電子メ－ルにて福岡市バドミントン協会事務局へ添付ファイルにて送付すること。

(1) 正 〒１５０－８０５０

東京都渋谷区神南１－１－１ 岸記念体育会館内

公益財団法人日本バドミントン協会 宛

(2) 副 〒８１２－００４４

福岡県福岡市博多区千代４丁目２９－４９－２０３号

　　福岡市バドミントン協会

第６２回全日本社会人バドミントン選手権大会事務局 宛

(3) 控　各都道府県で保管のこと

(4)「申し込みデータファイル」の送付先　syakaijinfukuoka@gmail.com

着衣に関しては大会運営規程第２３条による。また、文字列の表示については同第２４条による。

背面には、参加申込書記載の所属チーム名、都道府県名の少なくとも１つは表示すること。

別紙宿泊要項による

1. 第1位、第２位及び第３位の選手に(公財)日本バドミントン協会より金、銀、銅メダルを授与する。
2. 各種目とも、 第１位から第３位までの選手に表彰状を授与する。

福岡市バドミントン協会

第６２回全日本社会人バドミントン選手権大会事務局

電話：０９０－３８８２－００６５ （緒方　蓉子）

ＦＡＸ：０９２－２９２－５７７２

メールアドレス syakaijinfukuoka@gmail.com

(1)大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に使用することはありません。

(2)①本競技会は日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。

②本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなす。

③２０歳未満の者については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続きに対　　　する親権者からの同意書を、所属競技団体へ別途提出しているもののみエントリーできる。

④本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を　　　問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。

⑤日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人　　日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト（http://www.playtruejapan.org）にて確認すること。

(3) (公財)日本バドミントン協会環境委員会よりお願い

①（開催地の）ゴミの分別収集にご協力ください。

②（宿泊先の）部屋から出るときは、エアコン・テレビ・ライトのスイッチを消してください。

③ マイ歯ブラシを持参して大会に参加してください。

(4)病気・事故に備えて、 各自健康保険証を持参してください。けが等の場合には、可能な応急処置は

しますが、各自の責任に帰することとします。

(5)厳正を期すために、 申込期限・申込方法・宿泊申込について、特に期限等を留意してください。

(6)他の都道府県の選手と組んで複の種目に出場する場合は、 両方の都道府県より申し込むこと。

(7)本大会は敗者審判制（線審のみ）を導入します。